

(様式第1号)

## エネルギー供給温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社タクマエナジー				
代表者名	氏名	西村 賢一	役職名	代表取締役社長	
主たる事務所の所在地	〒660-0806 兵庫県尼崎市金楽寺町二丁目2番33号				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則第15条第2項に該当する小売電気事業者			
	<input type="checkbox"/>	その他の事業者			
主たる事業の概要	ごみ焼却発電施設等から発生する電気を調達し、電気需要家に対する電気の小売を行っております。				
		基準年度実績	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
電力供給量(総量)	千kWh	63,635	47,208	65,736	
電力供給量(長野県)	千kWh	7	7	8	

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度～	2025	年度
報告対象年度	2024	年度					

### 3 公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	ホームページ： <a href="https://www.takuma.co.jp/takumaenergy/">https://www.takuma.co.jp/takumaenergy/</a> 場所：タクマエナジー事務所 兵庫県尼崎市金楽寺町二丁目2番33号 担当部署：事業推進部 電話番号：06-6487-4870 メールアドレス：t-energy@takuma.co.jp 時間：平日9：00～17：00
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧 (閲覧場所・時間等)	
<input type="checkbox"/>	その他	

(様式第1号)

#### 4 エネルギーの供給に係る地球温暖化対策のための基本方針

ごみ焼却発電施設等から発生する電気を調達し、供給することで、温室効果ガスの排出量を抑制してまいります。

#### 5 エネルギー供給温暖化対策計画の推進に係る体制

事業推進部を中心に、プラントメーカーである親会社の(株)タクマと連携して、ごみ焼却発電施設等からの電気を調達し、排出係数の低い電気の供給を行ってまいります。

## 6 供給するエネルギーの製造等に伴い排出される二酸化炭素の量の削減に関する目標等

基準年度	基礎排出係数	0.000124	t-CO <sub>2</sub> /kWh
2022年度	調整後排出係数	0.000196	t-CO <sub>2</sub> /kWh
目標年度	目標排出係数	2022年度以下	t-CO <sub>2</sub> /kWh
2025年度	目標削減率	-	%
目標設定に関する説明	ごみ焼却発電施設等より電力を調達することにより、温室効果ガスの削減に寄与します。親会社と連携し、環境負荷の低い電力を積極的に供給してまいります。		
第一年度	基礎排出係数	0.000054	t-CO <sub>2</sub> /kWh
	調整後排出係数	0.000160	t-CO <sub>2</sub> /kWh
2023年度	削減率	56.45	%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO <sub>2</sub> 量	2.537	千t-CO <sub>2</sub>
排出係数等の増減理由	未利用エネルギー由来の電力の調達量が増えました。		
第二年度	基礎排出係数	0.000129	t-CO <sub>2</sub> /kWh
	調整後排出係数	0.000352	t-CO <sub>2</sub> /kWh
2024年度	削減率	-4.04	%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO <sub>2</sub> 量	8.476	千t-CO <sub>2</sub>
排出係数等の増減理由	電源構成は大きく変更はありませんでしたが、排出係数は増加となりました。その理由は、余剰電力を市場に販売しており、その販売分が前年度の低い排出係数(0.000054t-CO <sub>2</sub> /kWh)で控除されたためです。		
第三年度	基礎排出係数		t-CO <sub>2</sub> /kWh
	調整後排出係数		t-CO <sub>2</sub> /kWh
2025年度	削減率		%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO <sub>2</sub> 量		千t-CO <sub>2</sub>
排出係数等の増減理由			

(様式第1号)

7 上記6の目標を達成するための措置

ごみ焼却発電施設等より電力を調達することにより、温室効果ガスの削減に寄与します。親会社と連携し、環境負荷の低い電力を積極的に供給してまいります。

8 調達する電気の電源構成に関する見通しと実績

区分	調達する電気の電源構成の割合 (W・h比)					
基準年度	石炭火力	0 %	原子力	0 %	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	8 %
	LNG火力	0 %	水力	0 %	卸電力取引所 <sup>※3</sup>	22 %
2022 年度	石油火力	0 %	FIT電気 <sup>※2</sup>	18 %	その他 ( 未利用エネルギー源、一般送配電事業者からの補給 )	52 %
最終年度における見通し <sup>※1</sup>	石炭火力	0 %	原子力	0 %	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	3 %
	LNG火力	0 %	水力	0 %	卸電力取引所 <sup>※3</sup>	8 %
2025 年度	石油火力	0 %	FIT電気 <sup>※2</sup>	19 %	その他 ( 未利用エネルギー源、一般送配電事業者からの補給 )	70 %
第一年度	石炭火力	0 %	原子力	0 %	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	4.6 %
	LNG火力	0 %	水力	1.3 %	卸電力取引所 <sup>※3</sup>	15 %
2023 年度	石油火力	0 %	FIT電気 <sup>※2</sup>	16 %	その他 ( 未利用エネルギー源、一般送配電事業者からの補給 )	64 %
第二年度	石炭火力	0 %	原子力	0 %	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	7.7 %
	LNG火力	0 %	水力	0.9 %	卸電力取引所 <sup>※3</sup>	8.5 %
2024 年度	石油火力	0 %	FIT電気 <sup>※2</sup>	15 %	その他 ( 未利用エネルギー源、一般送配電事業者からの補給 )	68 %
第三年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 <sup>※3</sup>	%
2025 年度	石油火力	%	FIT電気 <sup>※2</sup>	%	その他 ( )	%
備考	・電源の一部が入札により契約しているため、調達量の増減がございます。					

※1 「最終年度における見通し」欄には、基準年度時点における事業者の電気の調達計画等の見通しに基づき、特定期間の最終年度を算定期間とする電源構成の概算の見込み割合を記載する。  
 ※2 「FIT電気」とは、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく認定施設から買い取られた電気で、その調達費用の一部が全電気利用者が負担する賦課金により賄われている電気を指す。  
 ※3 「卸電力取引所」とは、電力の卸取引を行う取引所であって、電気事業法第97条第1項に規定される指定を受けた卸電力取引所を指す。

(様式第1号)

9の1 再生可能エネルギー源により発電された電気の調達量に関する見通しと実績

区分	調達量		再生可能エネルギー源の種類 (内訳)						
			電源	種類別調達量					
	県内分			再生可能エネルギー 電気(FIT電気を除く)	FIT電気				
基準年度	34,211	千kWh	0	千kWh	太陽光		千kWh	1,251	千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス	10,983	千kWh	21,977	千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2022 年度				( )					
最終年度 における 見通し	27,697	千kWh	0	千kWh	太陽光		千kWh	1,288	千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス	4,007	千kWh	22,402	千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2025 年度				( )					
第一年度	25,314	千kWh	0	千kWh	太陽光		千kWh	995	千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス	6,913	千kWh	17,406	千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2023 年度				( )					
第二年度	44,135	千kWh	0	千kWh	太陽光	2	千kWh	864	千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力	1,728	千kWh		千kWh
					バイオマス	14,351	千kWh	27,190	千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2024 年度				( )					
第三年度		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2025 年度				( )					
備考	・電源の一部が入札により契約しているため、調達量の増減がございます。								

(様式第1号)

9の2 再生可能エネルギーの普及・供給拡大に関する取組

ごみ焼却発電施設からのバイオマス由来の電力を積極的に調達・供給することで、再生可能エネルギー導入率の拡大を図ります。

10 エネルギーの供給に係る温室効果ガス排出の量の削減の研究と取組

特にありません。

11 需要家の省エネルギー対策の推進に関する取組

区分	実施内容
高効率機器の普及促進	特にありません。
家庭・事業者の省エネルギー対策への協力	特にありません。
その他	

※ 需要家に対して節電や省エネを誘導する料金体系を導入している場合は、「その他」に記載する。

(様式第1号)

12の1 地域との連携に関する取組の実施状況

基準年度までに実施した内容	特にありません。
第一年度実績	特にありません。
第二年度実績	特にありません。
第三年度実績	

12の2 その他、温暖化対策に関する取組の実施状況

区分	実施内容
基準年度までに実施した対策	社内におけるクールビズの奨励、空調温度の適正化など省エネルギー対策を実施しました。
第一年度実績	社内におけるクールビズの奨励、空調温度の適正化など省エネルギー対策を実施しました。
第二年度実績	社内におけるクールビズの奨励、空調温度の適正化など省エネルギー対策を実施しました。
第三年度実績	

(様式第1号)

1.3 自由記載欄

A large rectangular area with a light green background and a black border, intended for free text entry. The area is currently empty.